



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月28日

上場取引所 東名

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富成 義郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

定時株主総会開催予定日 2020年6月24日

配当支払開始予定日

2020年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	485,623	5.3	21,351	19.7	24,763	15.3	16,266	9.8
2019年3月期	461,199	7.5	17,831	25.7	21,485	14.8	14,820	17.8

(注) 包括利益 2020年3月期 4,271百万円 (41.7%) 2019年3月期 7,326百万円 (73.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	153.62		5.0	4.4	4.4
2019年3月期	139.37		4.5	3.9	3.9

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	564,756	322,768	57.2	3,056.42
2019年3月期	550,599	327,339	59.5	3,078.37

(参考) 自己資本 2020年3月期 322,768百万円 2019年3月期 327,339百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	68,376	42,949	10,730	33,979
2019年3月期	32,615	40,011	8,834	19,260

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		27.50		27.50	55.00	5,848	39.5	1.8
2020年3月期		27.50		27.50	55.00	5,810	35.8	1.8
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当金は未定です。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、公表を見送らせていただきます。詳細は、【添付資料】P.5「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	105,606,285 株	2019年3月期	106,351,285 株
期末自己株式数	2020年3月期	2,773 株	2019年3月期	16,095 株
期中平均株式数	2020年3月期	105,885,277 株	2019年3月期	106,337,419 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	373,016	2.2	15,789	36.8	20,838	20.6	13,786	6.5
2019年3月期	365,015	2.8	11,538	36.9	17,278	16.7	12,950	17.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	130.20	
2019年3月期	121.79	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	478,024		273,731		57.3		2,592.07	
2019年3月期	467,810		277,308		59.3		2,607.87	

(参考) 自己資本 2020年3月期 273,731百万円 2019年3月期 277,308百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の個別業績予想については、公表を見送らせていただきます。詳細は、【添付資料】P.5「1. 経営成績等の概況(2)今後の見通し」をご覧ください。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の業績予想につきましては公表を見送らせていただきます。

決算補足説明資料の入手方法

当社は、2020年4月28日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況.....	2
(2) 今後の見通し.....	5
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当.....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方.....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記.....	6
(1) 連結貸借対照表.....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書.....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書.....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書.....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項.....	13
①継続企業の前提に関する注記 .....	13
②セグメント情報 .....	13
③1株当たり情報 .....	15
④重要な後発事象 .....	15
4. 個別財務諸表.....	16
(1) 貸借対照表.....	16
(2) 損益計算書.....	19
<b>【ご参考】</b> .....	21
1. 2020年3月期決算の概要(単独) .....	21

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

## (当期の経営成績の概況)

## ①業績全般の概況

当期は、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に、当地域の景気・経済活動の減速感が強まりました。エネルギー業界においても、エリア・業界の垣根を超えた競争により厳しさが増えています。このような状況の中、当社グループは、中期経営計画で重点戦略として掲げた「都市ガス事業のさらなる成長」、「トータルエネルギープロバイダーへの発展」、「新たな領域への挑戦」に着実に取り組んでまいりました。

当期末のガスのお客さま数は、前期末と比べ2万4千件増加し251万件となりました。ガス販売量は、前期と比べ1.2%減少し37億9千2百万m<sup>3</sup>となりました。用途別では、家庭用は、記録的な暖冬影響などにより同4.3%の減少となりました。業務用は、気温影響に加え、お客さま先設備の稼働減などにより同1.5%の減少となりました。他ガス事業者向け卸供給は同10.5%の増加となりました。LPGのお客さま数は、ヤマサグループの連結子会社化などにより、前期末と比べ8万9千件増加し58万9千件、販売量は前期と比べ7.7%の増加となりました。電気のお客さま数は、前期末と比べ13万9千件増加し33万5千件、販売量は9億9千万kWhとなりました。

売上高は、前期比5.3%増加し4,856億2千3百万円となりました。売上原価は、同4.7%増加し3,300億9千2百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、同4.8%増加し1,341億7千9百万円となりました。これらの結果、経常利益は同15.3%増加し247億6千3百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同9.8%増加し162億6千6百万円となりました。

当期は、暖冬影響やお客さま先設備の稼働減などにより販売量が減少しましたが、原料費調整制度による原材料費と売上高の期ズレ差損が差益に転じたことにより、増益となりました。

## 収支の概要 (連結子会社数31社、持分法適用会社1社)

(単位:百万円)

	当 期 (2019/4~ 2020/3)	前 期 (2018/4~ 2019/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)	連単倍率 (倍)
			増 減	増減率		
売 上 高	485,623	461,199	24,423	5.3%	373,016	1.30
売 上 原 価	330,092	315,324	14,767	4.7%	254,227	—
供給販売費及び 一 般 管 理 費	134,179	128,042	6,136	4.8%	102,999	—
営 業 利 益	21,351	17,831	3,519	19.7%	15,789	1.35
経 常 利 益	24,763	21,485	3,277	15.3%	20,838	1.19
親会社株主に帰属 する当期純利益 <sup>※1</sup>	16,266	14,820	1,445	9.8%	13,786	1.18

※1 単独は「当期純利益」

※2 原油価格(全日本CIF価格):67.8ドル/バレル(対前期比較:△4.3ドル)  
為替レート(TTMレート):108.7円/ドル(対前期比較:△2.2円)

## お客さま数及び販売量

	単 位	当 期 (2019/4~ 2020/3)	前 期 (2018/4~ 2019/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)	
				増 減	増減率		
ガ ス	期 末 お 客 さ ま 数 (取付メーター数)	千件	2,510	2,486	24	1.0%	2,486
	家 庭 用	百万m <sup>3</sup>	644	673	△29	△4.3%	639
	業 務 用	〃	2,860	2,904	△44	△1.5%	2,819
	他ガス事業者向け	〃	288	261	27	10.5%	278
	ガ ス 販 売 量 計	〃	3,792	3,838	△46	△1.2%	3,736
L P G	期 末 お 客 さ ま 数 (配送受託件数含む)	千件	589	500	89	17.8%	—
	販 売 量	千トン	486	451	35	7.7%	—
電 気	期 末 お 客 さ ま 数	千件	335	197	139	70.4%	335
	販 売 量	百万kWh	990	575	415	72.2%	990
気 温	年 間 平 均 (参考)冬期平均:12~3月	℃	17.3 (8.6)	17.1 (7.6)	0.2 (1.0)	— —	— —

## [参考] 設備投資額等の状況

	単 位	当 期 (2019/4～ 2020/3)	対前期比較		東邦ガス (単独)
			増 減	増減率	
設 備 投 資 額	億 円	335	△ 10	△ 3.0%	285
減 価 償 却 費	〃	375	14	4.1%	331
有利子負債残高	〃	1,284	11	0.9%	1,189

## ②セグメント別の概況

## 【ガス】

お客さま数は当期中に2万4千件増加し、期末には251万件となりました。ガス販売量は、前期と比べ1.2%減少し37億9千2百万m<sup>3</sup>となりました。用途別では、家庭用は、記録的な暖冬影響などにより同4.3%減少し、6億4千4百万m<sup>3</sup>となりました。業務用は、気温影響に加え、お客さま先設備の稼働減などにより同1.5%減少し、28億6千万m<sup>3</sup>となりました。他ガス事業者向け卸供給は同10.5%増加し、2億8千8百万m<sup>3</sup>となりました。

売上高は、前期比3.0%減の3,028億9千6百万円となりました。

## 【LPG・電気・その他エネルギー】

LPG事業、電気事業、熱供給事業などの売上高は前期比17.0%増の1,084億2千9百万円となりました。LPGのお客さま数は、ヤマサグループの連結子会社化などにより、前期末と比べ8万9千件増加し58万9千件、販売量は前期と比べ7.7%の増加となりました。電気のお客さま数は、前期末と比べ13万9千件増加し33万5千件、販売量は9億9千万kWhとなりました。

## 【工事及び器具】

新設工事やガス機器販売の増加により、売上高は前期比15.5%増の400億2千8百万円となりました。

## 【その他】

プラントの設計施工や不動産の賃貸などのその他事業につきましては、売上高は前期比34.6%増の553億9千9百万円となりました。

(単位:百万円、%表示は対前期増減率)

	ガス	LPG・ 電気・ その他エネルギー	工事及び 器具	その他	調整額	合 計
売 上 高	△ 3.0% 302,896	17.0% 108,429	15.5% 40,028	34.6% 55,399	△ 21,131	5.3% 485,623
営 業 利 益	23.7% 15,158	△ 18.8% 1,272	32.4% 1,058	33.3% 2,519	1,341	19.7% 21,351

## (当期の財政状態の概況)

## ①資産、負債及び純資産

総資産は前期末比 141 億 5 千 6 百万円の増加となっております。これは、現金及び預金が増加したことなどによるものです。

負債は前期末比 187 億 2 千 7 百万円の増加となっております。これは、社債が増加したことなどによるものです。

純資産は前期末比 45 億 7 千万円の減少となっております。これは、保有株式等の時価の下落に伴い、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 59.5%から 57.2%となりました。

## ②キャッシュ・フローの概況

## 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、683 億 7 千 6 百万円の収入となりました。前期比では、357 億 6 千 1 百万円の収入の増加となりました。

## 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資をはじめとして 429 億 4 千 9 百万円の支出となりました。前期比では、29 億 3 千 8 百万円の支出の増加となりました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは、254 億 2 千 6 百万円となりました。

## 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払いなどにより、107 億 3 千万円の支出となりました。前期比では、195 億 6 千 5 百万円の支出の増加となりました。

これらの結果、当期における現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ 147 億 1 千 8 百万円増加し、339 億 7 千 9 百万円となりました。

(単位:百万円)

	当 期 (2019/4～ 2020/3)	前 期 (2018/4～ 2019/3)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,376	32,615	35,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 42,949	△ 40,011	△ 2,938
フリー・キャッシュ・フロー	25,426	△ 7,396	32,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,730	8,834	△ 19,565
現金及び現金同等物の換算差額	22	△ 54	77
現金及び現金同等物の増減額	14,718	1,383	13,334
現金及び現金同等物の期首残高	19,260	17,876	1,383
現金及び現金同等物の期末残高	33,979	19,260	14,718

(2) 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大する中、当地域においても大きな影響が及ぶと予想されますが、現時点では先行きが極めて不透明であり、業績予想の算定が困難であることから、2021年3月期の連結業績予想の公表を見送らせていただきます。

今後、新型コロナウイルスの感染拡大が当社事業に及ぼす影響の確認が進み、連結業績予想の算定が可能になった段階で、速やかに公表させていただきます。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化と安定配当を利益配分に関する基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、業績等の状況を総合的に勘案し、1株につき27円50銭、中間配当金を加え、通期で55円を予定しております。

次期(2021年3月期)の1株当たり年間配当金につきましては、現時点では業績予想の算定が困難であることから、未定としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

日本基準の適用を継続する予定です。IFRS(国際財務報告基準)については、適用による影響や外部環境等を踏まえつつ検討してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	76,111	72,421
供給設備	158,415	154,175
業務設備	27,588	26,476
その他の設備	45,677	47,372
建設仮勘定	9,693	10,622
有形固定資産合計	317,486	311,068
無形固定資産		
その他	6,616	10,829
無形固定資産合計	6,616	10,829
投資その他の資産		
投資有価証券	83,492	76,879
長期貸付金	6,732	7,754
繰延税金資産	10,138	13,755
退職給付に係る資産	—	323
その他	8,852	11,759
貸倒引当金	△64	△96
投資その他の資産合計	109,152	110,376
固定資産合計	433,255	432,275
流動資産		
現金及び預金	19,338	34,702
受取手形及び売掛金	57,833	58,111
リース債権及びリース投資資産	11,159	11,007
たな卸資産	24,258	23,912
その他	4,958	4,919
貸倒引当金	△204	△171
流動資産合計	117,344	132,481
資産合計	550,599	564,756



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
社債	50,000	70,000
長期借入金	43,440	36,541
繰延税金負債	690	649
ガスホルダー修繕引当金	1,751	1,690
保安対策引当金	17,105	15,173
器具保証引当金	3,296	2,808
退職給付に係る負債	6,530	7,959
その他	9,460	9,443
固定負債合計	132,275	144,265
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	14,799	13,833
支払手形及び買掛金	20,009	23,432
短期借入金	17,828	6,862
未払法人税等	4,970	6,480
その他	33,377	47,113
流動負債合計	90,984	97,721
負債合計	223,260	241,987
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	248,694	256,066
自己株式	△63	△11
株主資本合計	290,091	297,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,177	29,790
繰延ヘッジ損益	599	△3,422
為替換算調整勘定	2,186	1,852
退職給付に係る調整累計額	△715	△2,967
その他の包括利益累計額合計	37,248	25,253
純資産合計	327,339	322,768
負債純資産合計	550,599	564,756

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	461,199	485,623
売上原価	315,324	330,092
売上総利益	145,874	155,530
供給販売費及び一般管理費	128,042	134,179
営業利益	17,831	21,351
営業外収益		
受取利息	10	377
受取配当金	1,828	1,906
受取賃貸料	681	679
雑収入	2,185	1,747
営業外収益合計	4,705	4,710
営業外費用		
支払利息	672	821
雑支出	379	476
営業外費用合計	1,051	1,298
経常利益	21,485	24,763
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,434
特別利益合計	—	1,434
特別損失		
減損損失	—	2,526
投資有価証券評価損	421	277
特別損失合計	421	2,803
税金等調整前当期純利益	21,064	23,393
法人税、住民税及び事業税	4,604	6,613
法人税等調整額	1,639	514
法人税等合計	6,244	7,127
当期純利益	14,820	16,266
親会社株主に帰属する当期純利益	14,820	16,266

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	14,820	16,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,951	△5,369
繰延ヘッジ損益	617	△4,025
為替換算調整勘定	△675	△90
退職給付に係る調整額	△167	△2,205
持分法適用会社に対する持分相当額	△316	△304
その他の包括利益合計	△7,493	△11,994
包括利益	7,326	4,271
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,326	4,271
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	240,123	△45	281,537
当期変動額					
剰余金の配当			△5,848		△5,848
親会社株主に帰属する 当期純利益			14,820		14,820
自己株式の取得				△17	△17
自己株式の処分			△0	0	0
その他			△400		△400
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	8,571	△17	8,553
当期末残高	33,072	8,387	248,694	△63	290,091

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	42,111	△21	3,199	△548	44,742	326,279
当期変動額						
剰余金の配当						△5,848
親会社株主に帰属する 当期純利益						14,820
自己株式の取得						△17
自己株式の処分						0
その他						△400
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,933	620	△1,013	△166	△7,493	△7,493
当期変動額合計	△6,933	620	△1,013	△166	△7,493	1,059
当期末残高	35,177	599	2,186	△715	37,248	327,339

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,072	8,387	248,694	△63	290,091
当期変動額					
剰余金の配当			△5,830		△5,830
親会社株主に帰属する 当期純利益			16,266		16,266
自己株式の取得				△3,012	△3,012
自己株式の処分			△0	1	0
自己株式の消却			△3,062	3,062	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	7,372	51	7,423
当期末残高	33,072	8,387	256,066	△11	297,514

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	35,177	599	2,186	△715	37,248	327,339
当期変動額						
剰余金の配当						△5,830
親会社株主に帰属する 当期純利益						16,266
自己株式の取得						△3,012
自己株式の処分						0
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△5,387	△4,022	△333	△2,252	△11,994	△11,994
当期変動額合計	△5,387	△4,022	△333	△2,252	△11,994	△4,570
当期末残高	29,790	△3,422	1,852	△2,967	25,253	322,768

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	21,064	23,393
減価償却費	36,075	37,557
減損損失	—	2,526
投資有価証券売却益	—	△1,434
投資有価証券評価損	421	277
引当金の増減額 (△は減少)	△1,685	△2,712
受取利息及び受取配当金	△1,839	△2,283
支払利息	672	821
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,959	1,354
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,649	1,140
仕入債務の増減額 (△は減少)	△271	2,777
その他	△1,504	8,232
小計	38,323	71,652
利息及び配当金の受取額	1,839	2,280
利息の支払額	△668	△769
法人税等の支払額	△6,878	△4,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,615	68,376
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△34,610	△33,566
固定資産の売却による収入	290	243
投資有価証券の取得による支出	△3,210	△1,717
投資有価証券の売却による収入	520	1,765
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△6,412
その他	△3,001	△3,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,011	△42,949
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,445	△12,437
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△2,000	—
長期借入れによる収入	18,045	6,116
長期借入金の返済による支出	△13,671	△5,466
社債の発行による収入	9,938	19,888
社債の償還による支出	△10,000	△10,103
自己株式の取得による支出	△17	△3,012
配当金の支払額	△5,847	△5,830
その他	△57	112
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,834	△10,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54	22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,383	14,718
現金及び現金同等物の期首残高	17,876	19,260
現金及び現金同等物の期末残高	19,260	33,979

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

## ①継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## ②セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、主としてガス事業会計規則に準拠した売上区分によるセグメントから構成されており、「ガス」、「LPG・電気・その他エネルギー」及び「工事及び器具」の3つを報告セグメントとしております。

「ガス」は、ガスの製造、供給及び販売を行っております。

「LPG・電気・その他エネルギー」は、LPG販売、LPG機器販売、電気事業、LNG販売、熱供給事業及びコークス・石油製品販売等を行っております。

「工事及び器具」は、ガス供給のための配管工事及びガス器具の販売を行っております。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「LPG・その他エネルギー」として表示していた報告セグメントの名称を「LPG・電気・その他エネルギー」に変更しております。当該変更は名称の変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、併せて報告セグメントの記載順序を変更しております。これらに伴い、前連結会計年度の報告セグメントについても同様に変更しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2019年6月26日提出)における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」と概ね同一です。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	ガス	LPG・ 電気・ その他エネルギー	工事及び 器具	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	312,089	91,680	33,220	436,991	24,208	461,199	—	461,199
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	97	1,025	1,423	2,546	16,948	19,494	△19,494	—
計	312,187	92,706	34,643	439,537	41,156	480,693	△19,494	461,199
セグメント利益	12,249	1,567	799	14,616	1,890	16,507	1,324	17,831
セグメント資産	349,872	51,864	12,825	414,562	79,171	493,734	56,865	550,599
その他の項目								
減価償却費	31,992	2,815	132	34,939	1,198	36,138	△62	36,075
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	5,793	5,793
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	27,705	2,571	268	30,546	2,928	33,475	△676	32,798

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額 1,324 百万円は、セグメント間取引消去額です。  
セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(73,505百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	ガス	LPG・ 電気・ その他エネルギー	工事及び 器具	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	302,798	107,151	37,934	447,884	37,738	485,623	—	485,623
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	97	1,278	2,094	3,470	17,661	21,131	△21,131	—
計	302,896	108,429	40,028	451,355	55,399	506,754	△21,131	485,623
セグメント利益	15,158	1,272	1,058	17,490	2,519	20,010	1,341	21,351
セグメント資産	353,541	64,136	15,200	432,879	83,943	516,822	47,933	564,756
その他の項目								
減価償却費	32,437	3,040	148	35,626	1,834	37,460	△71	37,389
持分法適用会社への 投資額	—	—	—	—	—	—	5,206	5,206
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28,100	4,489	104	32,695	1,728	34,423	△113	34,310

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額 1,341 百万円は、セグメント間取引消去額です。  
セグメント資産のうち、「調整額」の項目に含めた全社資産(67,614百万円)の主なもの、ガス事業会社の長期投資資金(投資有価証券)等です。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## ③ 1株当たり情報

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,078.37円	1株当たり純資産額	3,056.42円
1株当たり当期純利益	139.37円	1株当たり当期純利益	153.62円
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。</p> <p>連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 14,820百万円</p> <p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 14,820百万円</p> <p>普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。</p> <p>普通株式の期中平均株式数 106,337,419株</p>		<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。</p> <p>連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 16,266百万円</p> <p>普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 16,266百万円</p> <p>普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。</p> <p>普通株式の期中平均株式数 105,885,277株</p>	

## ④ 重要な後発事象

該当事項はありません。

なお、上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	75,973	72,286
供給設備	156,909	152,681
業務設備	27,734	26,624
附帯事業設備	7,635	5,513
建設仮勘定	8,751	9,830
有形固定資産合計	277,003	266,937
無形固定資産		
借地権	408	444
その他無形固定資産	2,730	4,419
無形固定資産合計	3,138	4,864
投資その他の資産		
投資有価証券	65,671	60,362
関係会社投資	36,376	44,392
長期貸付金	130	130
長期前払費用	—	75
前払年金費用	—	2,218
繰延税金資産	6,172	9,108
その他投資	1,244	3,005
貸倒引当金	△7	△42
投資その他の資産合計	109,587	119,251
固定資産合計	389,730	391,053
流動資産		
現金及び預金	9,704	23,514
受取手形	1,885	1,828
売掛金	41,229	37,526
関係会社売掛金	308	748
未収入金	1,570	1,945
製品	25	38
原料	15,712	15,054
貯蔵品	3,631	3,490
前払金	111	130
前払費用	248	261
関係会社短期債権	1,517	963
その他流動資産	2,256	1,567
貸倒引当金	△121	△99
流動資産合計	78,080	86,971
資産合計	467,810	478,024

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
社債	50,000	70,000
長期借入金	35,476	28,051
関係会社長期債務	3,137	266
退職給付引当金	653	—
ガスホルダー修繕引当金	1,703	1,634
保安対策引当金	16,843	15,144
器具保証引当金	2,784	2,310
その他固定負債	5,147	4,962
固定負債合計	115,745	122,369
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	12,126	11,364
買掛金	11,190	11,774
短期借入金	12,088	381
未払金	9,131	11,503
未払費用	11,005	11,688
未払法人税等	4,053	4,918
前受金	2,810	2,873
預り金	883	861
関係会社短期債務	9,236	13,839
役員賞与引当金	50	50
その他流動負債	2,179	12,668
流動負債合計	74,756	81,923
負債合計	190,501	204,293

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金		
資本準備金	8,027	8,027
資本剰余金合計	8,027	8,027
利益剰余金		
利益準備金	8,779	8,779
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	315	311
海外投資等損失準備金	3,499	3,319
原価変動調整積立金	23,000	23,000
別途積立金	52,703	52,703
繰越利益剰余金	115,081	120,158
利益剰余金合計	203,378	208,271
自己株式	△63	△11
株主資本合計	244,416	249,360
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,356	27,588
繰延ヘッジ損益	535	△3,217
評価・換算差額等合計	32,892	24,371
純資産合計	277,308	273,731
負債純資産合計	467,810	478,024

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>ガス事業売上高</b>		
ガス売上	301,186	289,147
託送供給収益	5,112	7,764
事業者間精算収益	1,191	1,376
<b>ガス事業売上高合計</b>	<b>307,490</b>	<b>298,288</b>
<b>売上原価</b>		
期首たな卸高	28	25
当期製品製造原価	194,923	181,869
当期製品自家使用高	961	845
期末たな卸高	25	38
<b>売上原価合計</b>	<b>193,964</b>	<b>181,010</b>
売上総利益	113,525	117,277
<b>供給販売費及び一般管理費</b>		
供給販売費	82,201	83,180
一般管理費	19,954	19,819
<b>供給販売費及び一般管理費合計</b>	<b>102,156</b>	<b>102,999</b>
事業利益	11,369	14,277
<b>営業雑収益</b>		
受注工事収益	9,963	11,509
その他営業雑収益	21,272	25,293
<b>営業雑収益合計</b>	<b>31,236</b>	<b>36,802</b>
<b>営業雑費用</b>		
受注工事費用	9,838	11,171
その他営業雑費用	20,489	24,444
<b>営業雑費用合計</b>	<b>30,327</b>	<b>35,615</b>
附帯事業収益	26,288	37,925
附帯事業費用	27,027	37,600
営業利益	11,538	15,789

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	23	30
受取配当金	1,630	1,709
関係会社受取配当金	1,233	1,103
受取賃貸料	1,937	1,941
雑収入	1,818	1,412
営業外収益合計	6,643	6,197
営業外費用		
支払利息	344	380
社債利息	324	386
社債発行費償却	61	111
雑支出	173	270
営業外費用合計	904	1,148
経常利益	17,278	20,838
特別利益		
固定資産売却益	609	—
特別利益合計	609	—
特別損失		
減損損失	—	2,526
投資有価証券評価損	420	263
特別損失合計	420	2,790
税引前当期純利益	17,466	18,048
法人税等	2,634	4,355
法人税等調整額	1,881	△93
法人税等合計	4,516	4,261
当期純利益	12,950	13,786

## 【ご参考】

## 1. 2020年3月期決算の概要(単独)

## (1) お客さま数及び販売量

	単位	当期 (2019/4～ 2020/3)	前期 (2018/4～ 2019/3)	対前期比較	
				増減	増減率
ガス期末お客さま数 (取付メーター数)	千件	2,486	2,462	24	1.0%
家庭用	百万m <sup>3</sup>	639	668	△29	△4.3%
業務用	〃	2,819	2,864	△45	△1.6%
他ガス事業者向け	〃	278	251	27	10.7%
ガス販売量計	〃	3,736	3,783	△47	△1.2%
電気期末お客さま数	千件	335	197	139	70.4%
電気販売量	百万kWh	990	575	415	72.2%
年間平均気温 (参考)冬期平均:12～3月	℃	17.3 (8.6)	17.1 (7.6)	0.2 (1.0)	— —

※原油価格(全日本CIF価格):67.8ドル/バレル(対前期比較:△4.3ドル)  
為替レート(TTMレート):108.7円/ドル(対前期比較:△2.2円)

## (2) 収支の概要

(単位:百万円)

収 益	対前期比較			費 用	対前期比較		
	増減	増減率	増減		増減率		
ガス売上	289,147	△12,039	△4.0%	売上原価	181,010	△12,953	△6.7%
託送供給 収益	7,764	2,651	51.9%				
事業者間 精算収益	1,376	185	15.6%				
計	298,288	△9,202	△3.0%	計	284,010	△12,110	△4.1%
営業雑収益	36,802	5,566	17.8%	営業雑費用	35,615	5,287	17.4%
附帯事業収益	37,925	11,636	44.3%	附帯事業費用	37,600	10,572	39.1%
総売上高	373,016	8,000	2.2%	営業費用	357,227	3,750	1.1%
				営業利益	15,789	4,250	36.8%
営業外収益	6,197	△446	△6.7%	営業外費用	1,148	243	26.9%
				経常利益	20,838	3,560	20.6%
特別利益	—	△609	△100.0%	特別損失	2,790	2,369	563.6%
				当期純利益	13,786	836	6.5%

## [参考] 設備投資額等の状況

	単位	当期 (2019/4～ 2020/3)	対前期比較	
			増減	増減率
設備投資額	億円	285	△18	△6.1%
減価償却費	〃	331	4	1.4%
有利子負債残高	〃	1,189	9	0.8%